

令和4年度（2022年度） 上半期

（令和4年（2022年）4月1日～令和4年（2022年）9月30日）

鎌倉市下水道事業会計の業務状況

鎌倉市都市整備部

令和4年度（2022年度）下水道事業  
 鎌倉市下水道事業会計の業務状況（上半期の概要）  
 （令和4年（2022年）4月1日～令和4年（2022年）9月30日）

1 業務の状況報告について

地方公営企業法第40条の2第1項及び鎌倉市下水道事業の設置等に関する条例の規定に基づき、令和4年（2022年）4月1日から令和4年（2022年）9月30日まで（以下「当期」という。）の業務状況を記載しています。

2 建設工事等の概要

1件あたり消費税等込みで500万円以上の工事請負費及び維持修繕料の執行状況について、その概要は次のとおりとなっています。

(1) 建設改良工事の状況

当期に契約を締結したものの件名及び金額等の概要は、3ページ「【別表1】建設工事の概要」に記載しているとおりです。主な工事は「公共下水道（污水）改築工事 西部圧送管」（污水管路改良費）等を行っています。

(2) 維持管理の状況

維持修繕については、4ページから5ページの「【別表2】維持修繕の概要」に記載しているとおりです。主な修繕は、「山崎浄化センター受変電・ブロワコントローラ修繕」（山崎浄化センター処理場費）等を行っています。

3 業務量

当期の一日平均処理水量は、浄化センター2箇所の合計で60,506<sup>m</sup>となり、令和4年度（2022年度）鎌倉市下水道事業会計予算に定めた一日平均処理水量に対し、2,310<sup>m</sup>多くなっており、令和3年度（2021年度）との比較では391<sup>m</sup>少なくなっています。

(1) 上期の処理水量（9月30日現在）

	令和4年度（2022年度）	令和3年度（2021年度）	増 減
七里ガ浜浄化センター	5,684,740 <sup>m</sup>	5,656,010 <sup>m</sup>	28,730 <sup>m</sup>
山崎浄化センター	5,387,809 <sup>m</sup>	5,488,240 <sup>m</sup>	△ 100,431 <sup>m</sup>
合 計	11,072,549 <sup>m</sup>	11,144,250 <sup>m</sup>	△ 71,701 <sup>m</sup>

(2) 上期の一日平均処理水量（9月30日現在）

	令和4年度（2022年度）	令和3年度（2021年度）	増 減
七里ガ浜浄化センター	31,064 <sup>m</sup>	30,907 <sup>m</sup>	157 <sup>m</sup>
山崎浄化センター	29,442 <sup>m</sup>	29,990 <sup>m</sup>	△ 548 <sup>m</sup>
合 計	60,506 <sup>m</sup>	60,897 <sup>m</sup>	△ 391 <sup>m</sup>

令和4年度（2022年度）鎌倉市下水道事業会計予算第2条第3項の一日平均処理水量

58,196<sup>m</sup>

### (3) 下水道接続件数・水洗化戸数 (4月1日現在)

	令和4年度(2022年度)	令和3年度(2021年度)	増減
下水道接続件数	89,464件	88,576件	888件
水洗化戸数	71,013戸	70,739戸	274戸

## 4 当期の補正予算

令和4年度鎌倉市下水道事業会計予算の補正予算は、次のとおりです。

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
議案第11号	令和4年度鎌倉市下水道事業会計補正予算(第1号)	令和4年6月8日	令和4年6月28日
議案第39号	令和4年度鎌倉市下水道事業会計補正予算(第2号)	令和4年9月7日	令和4年10月5日

第1号補正は、七里ガ浜浄化センターの水処理設備機器修繕料の追加、第2号補正は、台調整池中央監視装置制御システム更新(1期目)の債務負担行為設定です。

## 5 経理の状況

### (1) 収益的収支【令和4年度(2022年度)現年度予算】

収益(収入)は、主に下水道使用料、一般会計から繰入れる雨水処理負担金及び他会計補助金で、予算執行率は24.2%です。

費用(支出)は、主に管渠、ポンプ場、浄化センター等下水道施設の維持管理経費や人件費で、予算現額に対する執行率は12.3%です。

収支内訳は、6ページ「【別表3-1】収益的収支」に記載しました。

### (2) 資本的収支【令和4年度(2022年度)現年度予算】

収入は、主に一般会計繰入金で、予算現額に対する執行率は、33.6%です。

支出は、主に公共下水道(汚水及び雨水)建設改良費にかかる経費で、予算現額に対する執行率は46.0%です。

収支内訳は、7ページ「【別表3-2】資本的収支」に記載しました。

### (3) 令和3年度(2021年度)から繰越した事業

令和3年度(2021年度)から事故繰越した事業は、低地排水ポンプ場修繕です。建設改良費は、雨水築造工事小袋谷川右岸排水区のうち令和2年度事業費分については、令和3年度への繰越しを経て令和4年度へ事故繰越しを行いました。

建設改良費繰越は、雨水築造工事東御門川雨水幹線他4件です。

繰越した事業費の執行状況は、8ページ「【別表4】収益的収支及び資本的収支の状況」に記載しました。

### (4) 企業債

令和4年(2022年)4月1日現在の企業債元金残高は32,223,933,720円です。

うち当期に償還した企業債元金は1,541,769,829円で、令和4年度当初企業債元金残高の約4.8%で、未償還現在高は、30,682,163,891円です。

企業債の詳細は、9ページの「【別表5】企業債の状況」に記載しました。

## 6 損益計算書及び貸借対照表の概要

損益計算書及び貸借対照表は、年度末に一括して執行する減価償却費等を執行見込み額(予算額の2分の1)を加えて作成した表を作成しました。

損益計算書を10ページ「【別表6】損益計算書の概要」、貸借対照表を11ページ「【別表7】貸借対照表の概要」に記載しました。

【別表1】 建設工事の概要（令和4年（2022年）9月30日までに契約締結済分を記載）

(1) 公共下水道（雨水）築造工事

（款）資本的支出（項）建設改良費（目）雨水管路建設費（節）工事請負費

施工位置	事業概要	期 間	金 額	受託者名
公共下水道(雨水)築造工事 小袋谷川右岸排水区 (山ノ内731番地先) *事故繰越し及び建設改良費繰越	カルバート工 ホックスカルバート(1300×500) L=10.7m ホックスカルバート(1600×500) L=6.2m	R3.8.3 ～ R4.9.20	83,215,000円	(株)現代建設
公共下水道(雨水)築造工事 東御門川雨水幹線 (雪ノ下三丁目10番先) *建設改良費繰越	管きよ工 強化プラスチック複合管 外圧2種 [FRP管、φ1,000] 布設工 L=37.2m	R3.11.5 ～ R4.7.29	28,240,300円	増山土木(株)

(3) 公共下水道（污水）改築工事

（款）資本的支出（項）建設改良費（目）污水管路改良費（節）工事請負費

施工位置	事業概要	期 間	金 額	受託者名
公共下水道（污水）改築工事 西部圧送管 (稲村ガ崎三丁目5番先)	管布設工（開削） φ800 L=37.3m 管布設工（開削） φ500 L=9.9m 鋼制さや管推進工 φ800 L=14.7m 立抗内管布設工 φ800 L=17.0m	R3.8.11 ～ R4.12.14	283,959,500円	(株)甲斐組

【別表2】 維持修繕の概要（令和4年（2022年）9月30日までに契約締結済分を記載）

(1) ポンプ場費

（款）下水道事業費用 （項）営業費用 （目）ポンプ場費（節）修繕費

施工位置	事業概要	期 間	金 額	受託者名
七里ガ浜ポンプ場No.1 汚水ポンプ吐出弁等修繕 七里ガ浜東二丁目2番7号	腐食及び老朽化により運 転に支障を来しているこ とから機能の回復を図ろ うとするもの。	R4. 7. 22 ～ R5. 3. 31	7,700,000	(株)鶴見製作所 横浜営業所

(2) 七里ガ浜浄化センター処理場費

（款）下水道事業費用 （項）営業費用 （目）七里ガ浜浄化センター処理場費（節）修繕費

施工位置	事業概要	期 間	金 額	受託者名
七里ガ浜浄化センター 重力汚泥掻寄機修繕 七里ガ浜東五丁目3番1 号	腐食等により損傷し、機 能停止状態していること から、部品交換を実施 し、機能を回復するも の。	R4. 5. 25 ～ R5. 3. 31	35,750,000円	(株)神鋼環境ソ リューション東 京支店
七里ガ浜浄化センター B系汚水ポンプ用イン バータ他修繕 七里ガ浜東五丁目3番1 号	消耗部品等の交換修繕を 実施し、機能を回復する もの。	R4. 6. 10 ～ R5. 3. 31	11,220,000円	東芝インフラシ ステムズ(株)
七里ガ浜浄化センター No.3 B系No.3送風機修繕 七里ガ浜東五丁目3番1 号	軸受交換修繕、分解整備 等を実施し、機能を回復 するもの。	R4. 6. 6 ～ R4. 10. 31	14,300,000円	川崎重工業(株)
七里ガ浜浄化センター No.1 汚泥脱水機修繕 七里ガ浜東五丁目3番1 号	消耗品の交換時期となっ たことから部品交換修繕 を行うもの。	R4. 8. 31 ～ R5. 3. 31	12,100,000円	水ingエンジニアリング (株)横浜営業所
七里ガ浜浄化センター 初沈汚泥破碎機修繕 七里ガ浜東五丁目3番1 号	初沈汚泥配管に設置して いる破碎機の主要部品等 が摩耗及び老朽化してい ることから交換修繕を行 うもの。	R4. 8. 3 ～ R5. 3. 31	7,040,000円	巴工業(株)機械本 部
七里ガ浜浄化センター B系No.1送風機等修繕 七里ガ浜東五丁目3番1 号	電子部品が劣化したこと による修繕を実施し、機 能回復を図るものです。	R4. 8. 25 ～ R5. 3. 31	11,550,000円	川崎重工業(株)

(3) 山崎浄化センター処理場費

(款) 下水道事業費用 (項) 営業費用 (目) 山崎浄化センター処理場費 (節) 修繕費

施工位置	事業概要	期 間	金 額	受託者名
山崎浄化センター A系No.2送風機修繕 山崎354番地2	A系水処理施設の反応タンクへ空気を送る送風機の腐食摩耗部品を交換及び点検整備を実施しようとするもの。	R4.6.28 ～ R5.3.24	25,080,000円	(株)電業社機械製作所横浜営業所
山崎浄化センター 管理棟3F中央操作室等 エアコン取替修繕 山崎354番地2	老朽化が進行しており、部品の供給期間も終了していることから、機器の交換修繕を実施するもの。	R4.8.8 ～ R5.3.31	7,700,000円	(有)原管工
山崎浄化センター 受変電・ブロワコント ローラ修繕 山崎354番地2	老朽化に伴う交換修繕を行うもの。	R4.9.8 ～ R5.3.31	111,760,000円	三菱電機株式会社 神奈川支社
山崎浄化センター 汚泥焼却設備修繕 山崎354番地2	劣化箇所の修繕・整備を実施し、施設の適正な維持管理に万全を図るもの。	R4.9.13 ～ R5.3.31	24,420,000円	三菱重工環境・ 化学エンジニア リング(株)

【別表3】 収益的収支及び資本的収支の状況  
(令和4年度(2022年度)予算)

令和4年(2022年)9月30日現在

単位:円(税込)

項目	収入			支出		
	予算現額	執行額	執行率	予算現額	執行額	執行率
収益的収支	7,842,309,000	1,894,721,496	24.2%	6,964,031,000	859,291,633	12.3%
資本的収支	2,483,440,000	834,228,912	33.6%	3,468,392,000	1,595,281,744	46.0%

収益的収支及び資本的収支の状況の内訳は、次のとおりです。

【別表3-1】 収益的収支

単位:円

予算科目		当初予算額	補正・流用	予算現額	執行額	執行率
収 入	1 下水道事業収益	7,842,309,000	0	7,842,309,000	1,894,721,496	24.2%
	1 営業収益	3,084,690,000	0	3,084,690,000	1,345,167,970	43.6%
	1 下水道使用料	2,576,856,000	0	2,576,856,000	1,092,673,490	42.4%
	2 雨水処理負担金	499,094,000	0	499,094,000	251,390,000	50.4%
	3 その他営業収益	8,740,000	0	8,740,000	1,104,480	12.6%
	2 営業外収益	4,757,619,000	0	4,757,619,000	518,493,326	10.9%
	1 受取利息・配当金	1,000	0	1,000	1,609	160.9%
	2 他会計補助金	1,028,148,000	0	1,028,148,000	517,872,000	50.4%
	3 補助金	76,120,000	0	76,120,000	0	0.0%
	4 長期前受金戻入	3,648,996,000	0	3,648,996,000	0	0.0%
5 雑収益	4,354,000	0	4,354,000	619,717	14.2%	
3 特別利益	0	0	0	31,060,200	-	
支 出	1 下水道事業費用	6,953,251,000	10,780,000	6,964,031,000	859,291,633	12.3%
	1 営業費用	6,365,631,000	10,780,000	6,376,411,000	651,965,748	10.2%
	1 汚水管渠費	197,523,000	0	197,523,000	44,951,392	22.8%
	2 雨水管渠費	318,974,000	△2,932,600	316,041,400	12,365,390	3.9%
	3 ポンプ場費	149,845,000	0	149,845,000	46,699,159	31.2%
	4 七里ガ浜浄化センター処理場費	523,642,000	10,780,000	534,422,000	168,041,114	31.4%
	5 山崎浄化センター処理場費	988,052,000	0	988,052,000	246,760,097	25.0%
	6 普及指導費	18,814,000	0	18,814,000	1,109,085	5.9%
	7 業務費	123,030,000	0	123,030,000	29,130,317	23.7%
	8 総係費	265,561,000	2,932,600	268,493,600	102,909,194	38.3%
	9 減価償却費	3,780,190,000	0	3,780,190,000	0	0.0%
	10 資産減耗費	0	0	0	0	-
	2 営業外費用	582,620,000	0	582,620,000	207,325,885	35.6%
	1 支払利息及び企業債取扱諸費	412,300,000	0	412,300,000	207,047,474	50.2%
2 消費税及び地方消費税	170,000,000	0	170,000,000	0	0.0%	
3 雑支出	320,000	0	320,000	278,411	87.0%	
4 予備費	5,000,000	0	5,000,000	0	0.0%	

- (注) 1 金額は、消費税額及び地方消費税額込みです。  
 2 長期前受金戻入及び減価償却費は、年度末に執行のため上期は記載していません。  
 3 補正予算の経過は、2ページ「4 当期の補正予算」のとおりです。

【別表3-2】 資本的収支

単位：円

予 算 科 目		当初予算額	補正・流用	予算現額	執行額	執行率
収 入	1 資本的収入	2,483,440,000	0	2,483,440,000	834,228,912	33.6%
	1 企業債	824,100,000	0	824,100,000	0	0.0%
	2 他会計補助金	1,649,295,000	0	1,649,295,000	830,738,000	50.4%
	3 国庫補助金	0	0	0	0	-
	4 分担金及び負担金	6,425,000	0	6,425,000	2,641,112	41.1%
	5 長期貸付金償還金	3,620,000	0	3,620,000	849,800	23.5%
	6 その他資本的収入	0	0	0	0	-
支 出	1 資本的支出	3,468,392,000	0	3,468,392,000	1,595,281,744	46.0%
	1 建設改良費	293,532,000	0	293,532,000	52,979,915	18.0%
	1 汚水管路建設費	55,174,000	0	55,174,000	2,775,031	5.0%
	2 雨水管路建設費	121,880,000	0	121,880,000	0	0.0%
	3 汚水管路改良費	90,000	0	90,000	0	0.0%
	4 雨水管路改良費	0	0	0	0	-
	5 処理場建設改良費	0	0	0	0	-
	6 建設総係費	115,075,000	0	115,075,000	49,811,084	43.3%
	7 固定資産購入費	1,313,000	0	1,313,000	393,800	30.0%
	2 企業債償還金	3,170,390,000	0	3,170,390,000	1,541,769,829	48.6%
3 長期貸付金	4,470,000	0	4,470,000	532,000	11.9%	

(注) 1 金額は、消費税額及び地方消費税額込みです。



【別表4】 収益的収支及び資本的収支の状況  
 (地方公営企業法の規定に基づき  
 令和3年度(2021年度)から繰越した予算の執行状況)

令和4年(2022年)9月30日現在

単位:円(税込)

項目	収入			支出		
	予算現額	執行額	執行率	予算現額	執行額	執行率
収益的収支	0	0	-	3,564,000	0	0.0%
資本的収支	396,100,000	0	0.0%	515,726,333	28,240,300	5.5%

【別表4-1】 収益的収支

単位:円

(地方公営企業法第26条第2項ただし書の規定による事故繰越)

予算科目		繰越額	補正・流用	予算現額	執行額	執行率
収入	1 下水道事業収益	0	0	0	0	-
支出	1 下水道事業費用	3,564,000	0	3,564,000	0	0.0%
	1 営業費用	3,564,000	0	3,564,000	0	0.0%
	1 汚水管渠費	3,564,000	0	3,564,000	0	0.0%

【別表4-2】 資本的収支

単位:円

(地方公営企業法第26条第1項の規定による建設改良費繰越  
 及び同条第2項ただし書の規定による事故繰越)

予算科目		繰越額	補正・流用	予算現額	執行額	執行率
収入	1 資本的収入	396,100,000	0	396,100,000	0	0.0%
	1 企業債	356,300,000	0	356,300,000	0	0.0%
	2 国庫補助金	39,800,000	0	39,800,000	0	0.0%
支出	1 資本的支出	515,726,333	0	515,726,333	28,240,300	5.5%
	1 建設改良費	515,726,333	0	515,726,333	28,240,300	5.5%
	1 雨水管路建設費	114,440,333	0	114,440,333	28,240,300	24.7%
	2 汚水管路改良費	367,686,000	0	367,686,000	0	0.0%
	3 処理場建設改良費	33,600,000	0	33,600,000	0	0.0%

単位：円

種 類	令和3年度 (2021年度) 末現在高	令和4年度（2022年度）			
		上期返済額	下期返済予定額	年度中返済額	返済残額見込
財政融資資金	15,003,697,107	663,041,970	670,747,638	1,333,789,608	13,669,907,499
旧郵政公社資金	5,445,476,298	282,569,673	285,168,003	567,737,676	4,877,738,622
地方公共団体 金融機構	6,795,919,484	361,554,090	365,088,060	726,642,150	6,069,277,334
神奈川県	374,787,115	0	73,411,938	73,411,938	301,375,177
銀行等引受資金	4,604,053,716	234,604,096	234,204,096	468,808,192	4,135,245,524
合 計	32,223,933,720	1,541,769,829	1,628,619,735	3,170,389,564	29,053,544,156

\*返済額には利子を含みません。

- ・ 令和3年度（2021年度）末残高に対し、令和4年度（2022年度）9月末までに償還した企業債は約4.8%です。  
（令和4年度上期返済額÷令和3年度（2021年度）末現在高）
- ・ 令和4年度（2022年度）上期執行率は、48.6%となりました。  
（令和4年度（2021年度）上期返済額÷令和4年度（2022年度）返済見込額）
- ・ 令和4年度下期（令和5年（2023年）3月末まで）に返済する予定額は、1,628,619,735円です。  
（令和4年度（2022年度）返済予定額－令和4年度（2022年度）上期返済額）
- ・ 令和5年度以降に償還する予定額は、新規借入額を除き29,053,544,156円の見込みです。  
（令和3年度（2021年度）末残高－令和4年度（2022年度）返済予定額）

【別表6】 損益計算書の概要

令和4年（2022年）9月30日現在

（令和4年度（2022年度）予算及び令和3年度（2021年度）繰越分を合算）

費用合計+当期純利益 3,619,836,480円		収益の合計 3,619,836,480円	
(割合)			(割合)
68.9%	*2 営業費用 2,494,689,044円	営業収益 1,245,834,018円	34.4%
5.7%	営業外費用 207,325,885円	*3 営業外収益 2,342,942,262円	64.7%
25.4%	当期純利益 917,821,551円		
		特別利益 31,060,200円	0.9%

○収益及び費用の内訳

営業費用の主な内訳		営業収益の主な内訳	
汚水、雨水管渠費	52,132,266円	下水道使用料	993,339,538円
ポンプ場費	42,453,628円	雨水処理負担金	251,390,000円
浄化センター処理場費	377,154,229円	その他	1,104,480円
減価償却費 *2	1,890,095,000円		
その他	132,853,921円		
営業外費用の主な内訳		営業外収益の主な内訳	
支払利息	207,047,474円	他会計補助金	517,872,000円
その他	278,411円	長期前受金戻入	1,824,498,000円
		その他	572,262円
特別損失	0円	特別利益	31,060,200円

(注)

- \*1 損益計算書に記載の額は、消費税額及び地方消費税額を含まない税抜きの金額です。
- \*2 減価償却費は年度末に一括して執行するものですが、予算額の2分の1を執行見込額として営業費用に計上しています。（ 1,890,095,000円 ）
- \*3 長期前受金戻入は年度末に一括して執行するものですが、予算額の2分の1を執行見込額として営業外収益に計上しています。（ 1,824,498,000円 ）

資産の部		負債+資本の部	
84,642,888,111円		84,642,888,111円	
(割合)			(割合)
98.9%	固定資産 83,730,957,154円  内訳 *2 ・有形固定資産 83,723,599,854円 ・投資その他資産 7,357,300円	固定負債（企業債） 29,053,544,156円	34.3%
		1,820,359,991円	流動負債 2%
		繰延収益 38,386,061,951円	45.4%
		69,259,966,098円	
		資本金 5,584,009,736円	6.6%
		剰余金 9,798,912,277円	11.6%
1.1%	流動資産 911,930,957円	15,382,922,013円	

## ○流動資産、流動負債の内訳

流動資産の主な内訳		流動負債の主な内訳	
現金預金	461,779,684円	一時借入金	0円
未収金	239,705,434円	企業債	1,628,619,735円
短期貸付金	574,000円	他会計借入金	0円
前払金	159,581,510円	未払金	91,757,240円
その他	50,290,329円	引当金	0円
		その他	99,983,016円

(注)

- \*1 貸借対照表に記載の額は、消費税額及び地方消費税額を含まない税抜きの金額です。
- \*2 減価償却費は年度末に一括して執行するものですが、予算額の2分の1を執行見込額として有形固定資産に計上しています。（ 1,890,095,000円 ）
- \*3 長期前受金戻入は年度末に一括して執行するものですが、予算額の2分の1を執行見込額として繰延収益に計上しています。（ 1,824,498,000円 ）